

(様式4)

「ふくい介護人材育成宣言事業所」宣言結果報告書

| | | |
|-----|-----------------------|---------------------|
| 法人名 | フリガナ シャイワクシホウジン フジマカイ | 法人所在地 |
| | 社会福祉法人 藤島会 | 福井県福井市高木中央3丁目1701番地 |

【取組結果】

| 宣言内容 | | | | | | |
|--|---------------------------|-------|--|---|------|--|
| 地域社会に開かれた、地域社会の信頼を得る福祉施設となるために、職員が仕事にやりがいや誇りをもって働ける職場作りを実現します。 | | | | | | |
| 取組期間 平成30年4月1日～平成31年3月31日 | | | | | | |
| 宣言達成のための取組結果 | | | | | | |
| 取組大項目 | 取組小項目 | 具体的取組 | | | | |
| | | 自己評価 | 取組前の状況 | | 自己評価 | 取組結果 |
| 人材育成に関すること | 新人職員の教育体制に関すること | ○ | ・前年同様新人職員・中途採用職員に対してOJTによる1対1での指導実施。新人職員12名、中途採用職員3名 ・新入職員教育のためのオリエンテーション及び3か月間の教育プログラム実施。 | → | ○ | ・OJTによる1対1での指導実施継続。 ・新入職員用オリエンテーションの実施、及び3か月間の教育プログラムの実施。 ・目標設定と振り返りを実施し、反省点を改善しスキルアップにつなげた(頻度は1か月、2か月、3か月、6か月、9か月、12か月) |
| | 職員の資質向上のための、研修や資格取得に関すること | ○ | ・引続き毎月1回職員による内部勉強会を実施。 ・介護福祉士資格取得に必要な実務者研修の費用助成を実施。(上限10万円の助成) ・管理職・管理職候補者向けの研修を1年間のプログラムを策定し実施。 ・施設独自の介護マニュアルを作成。今後の職員教育に使用する。 | → | ○ | ・内部勉強会は年間8回→12回へ増やして実施。 ・実務者研修費用の助成は実施継続。 ・委員会制度を見直して実施。 ・作成した施設独自の介護マニュアルをもとに内部勉強会においてテスト実施。(7回実施) |
| | キャリアパスに関すること | ○ | 人事考課を2回実施(5月、11月)。3月に1等級～2等級の職員に職務レベルチェックを実施。 | → | △ | ・人事考課を年2回実施。 評価結果を昇給・昇格へ反映させる。 |
| | その他(上記以外・自由記載) | ○ | ・外国人留学生のアルバイト受入の実施。(H29年度は2名) | | ○ | ・外国人正職員1名採用、留学生アルバイト新規に1名採用。職員自体が外国人に慣れて、外国人とともに |

| | | | | | |
|--------------------|----------------------------|---|---|---|---|
| | | | | | に働く環境づくりを行う。 ・外国人技能実習制度の利用に向けて準備を行う。 |
| 職員の処遇や働く環境の改善に関する事 | 賃金の改善に関する事 | ○ | 人事考課制度の評価を反映し賞与支給、昇給を実施。 | → | ○ 引続き人事考課制度の評価を反映し賞与支給、昇給を実施。 |
| | 業務負担の軽減に関する事 | △ | ・平成 29 年度にタブレット導入、及び介護ソフトを変更し記録業務での負担軽減を図った。 | → | ○ ・介護ソフトの勉強会を実施して、職員のパソコンスキルをアップさせる。 |
| | ワークライフバランス(仕事と暮らしの両立)に関する事 | ○ | ・引続き職員用託児所の利用促進し、子育て・仕事の両立支援。 ・産休・育児休暇取得者 10 名の実績。 ・月 9 日間の休暇の内、希望日 2 日間を取り入れて勤務しやすい時間帯の調整を実施。 ・育児休暇明けの職員のため育児短時間勤務制度を認めている。 | → | ○ ・引続き職員用託児所の利用促進し、子育て・仕事の両立支援。 ・月 2 日間の希望休暇の取り入れ継続。 ・育児休暇明けの職員のため育児短時間勤務制度継続実施。 ・有給休暇を年間5日以上取得をするように推奨。 |
| | その他(上記以外・自由記載) | | | | |

【評価】 ○・・・達成、△・・・一部達成、×・・・未達成